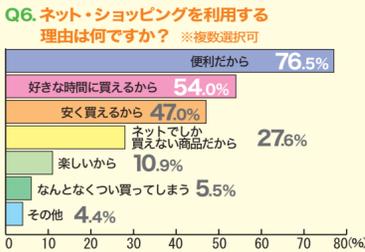
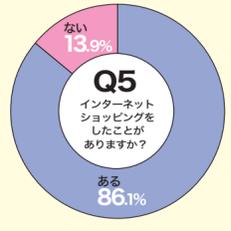


ショッピング体験者が増加

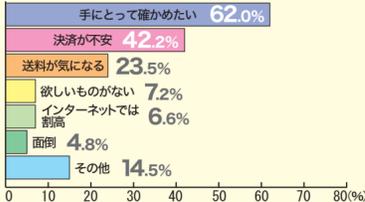
ショッピングをしたことのある人が86.1%と、昨年より10%増加した。利用する理由は3年間変わらず「便利だから」が1位。2位「好きな時間に買えるから」、3位「安く買えるから」と続く。ネットならではの便利さとサービスが多くの人に受け入れられている結果といえる。また「楽しいから」という人が10%いることにも着目したい。売る側も利便性や価格面だけでなく、インターネットで買い物をするのが楽しめるよう工夫していくことが必要だろう。一方でネットショッピングしない人の理由として「手に取って確かめたい」をあげる人が昨年より10%増えている。「面倒だから」とする人が17%減っていることを考えると、商品紹介の手法に改善の余地があるといえるだろう。送料の問題をあげる人は思ったよりも少ない。



Q5. ネット・ショッピングをしたことがありますか？



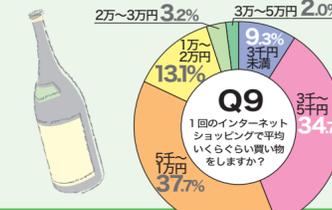
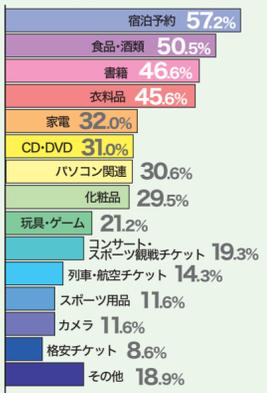
Q7. ネット・ショッピングをしない理由は何ですか？



「宿泊予約」に大人気。購入価格は5千円~1万円が多数

1位は昨年引き続き宿泊予約。割合も49%から57.2%に増加している。旅先の情報を集めたり宿泊施設の予約状況を確認したり、気に入ればその場で予約手続きできるのが便利。また2位と3位が入れ替わって「食品・酒類」「書籍」の順になった。全国からおいしいものを取り寄せるのがネットショッピングの楽しみのひとつとなりつつあるのかも。一方、購入価格は前回に引き続き5千円~1万円が一番多い、割合は41%から37.7%とやや減って、かわりに3千円から5千円が約5%増加。低価格化の傾向がある。1回あたりの平均購入金額別に見ると、1万円未満のユーザーでは「食品・酒類」「書籍」「衣料品」が高く50%前後。一方、1万円以上のユーザーでは、「パソコン関連」「家電」が高い結果となった。

Q8. ネット・ショッピングで買ったことのあるものは？

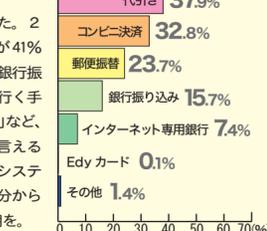


Q9. 一回のネット・ショッピングで平均いくらくらい買いますか？

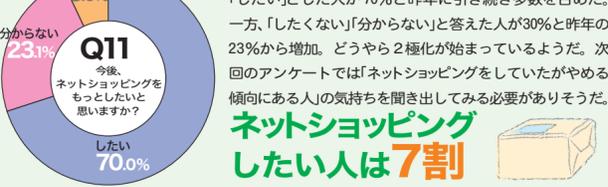
クレジットカード利用者が増加。便利が一番！

クレジットカード利用者が60.7%と昨年より10%増えた。2年前と比較すると20%の伸びだ。かわって代引きが41%から37.9%に、郵便振替が28%から23.7%に、また銀行振り込みも18%から15.7%に減っている。「振り込みに行く手間がない」「手数料がかからない」「ポイントがたまる」など、カードの便利さと安全性が周知されてきた結果と言えるようだ。ご参考までに、「滋賀ガイド」のショッピングシステムでのカード番号は、カード会社のほかは、一切分からない。安全面に十分配慮しているので、是非ご利用を。

Q10. ネットショッピングで主に利用する決済手段は何ですか？



Q11. 今後、ネット・ショッピングをもっとしたいと思いますか？



ネットオークション体験者が増加。

「買ったことがある」という人は昨年51%、今年46.5%で4.5%減。頭数としてはオークションも余り増えていないと見るべきだが、取引額を考え合わせると何とも言えない。この面でもネット文化が一定の落ち着きを見せているように思える。

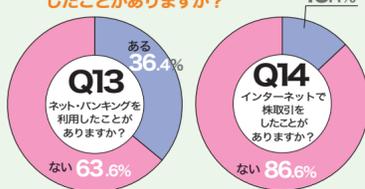
Q12. ネット・オークションを利用したことはありますか？



普及はこれから？

ネットバンキングをした事のある人は昨年が29%、今年が36.4%で7.4%増し。ネットバンキングも株取引も、普及にはまだまだ時間がかかりそうだが着実に増えている。株取引をしたことのある人はわずか13.4%だが、株取引そのものをしていない人の割合を考えてみるとかなりの割合になっていると思われる。次のアンケートでは考慮してみたい。

Q13. ネット・バンキングを利用したことがありますか？



Q14. インターネットで株取引をしたことがありますか？

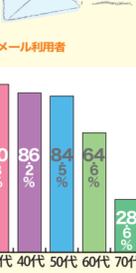
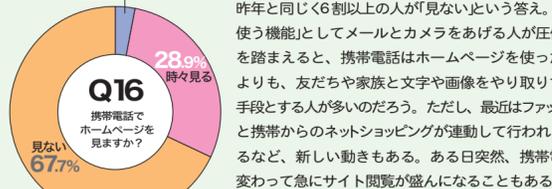


滋賀県毎日会 毎日新聞 滋賀県専売会. List of subscription agents across various cities in Shiga Prefecture, including Hama, Maibara, and Kusatsu.

意外に多い高齢者のメール利用

携帯メール利用者は85%。年代別で見ると、20代と30代では約9割の人がメールを使っている。一方40代では86%、50代では82%、さらに50代以上に限ると約60%と、年齢があがるにつれて利用者が減る傾向が見られるが、意外に高齢者の人がメールを利用しているのには驚かされる。電話とは違う相手に対する気づかいが受けているのだろう。

Q15. 携帯電話でメールを利用していますか？



Q16. 携帯電話でホームページを見ますか？

昨年と同じく6割以上の人が「見ない」という答え。Q19の「よく使う機能」としてメールとカメラをあげる人が圧倒的なことを踏まえると、携帯電話はホームページを使った情報収集よりも、友だちや家族と文字や画像をやり取りするための手段とする人が多いのだろう。ただし、最近はファッションショーと携帯からのネットショッピングが連動して行われるようになるなど、新しい動きもある。ある日突然、携帯電話の形が変わって急にサイト閲覧が盛んになることもあるかも？

Q17. QRコードを使ったことがありますか？

昨年は「よく使う」と答えた人が0%だったが今回は8.4%に増えている。また「試したことはある」もわずかではあるが、2.8%増で26.8%。QRコードは携帯電話のカメラ機能を使って簡単にWEBサイトにジャンプできる。食品の成分表や生産履歴の確認、またプレゼントへの応募など、さまざまな場面で活用できるツールだ。雑誌や広告といった紙媒体とインターネットをつなぐ鍵として今後も伸びていくと思われるが、将来、もっと小さな画像で反応するようになると急激に増える可能性がある。

Q18. あなたにとって欠かせない情報源は何ですか？



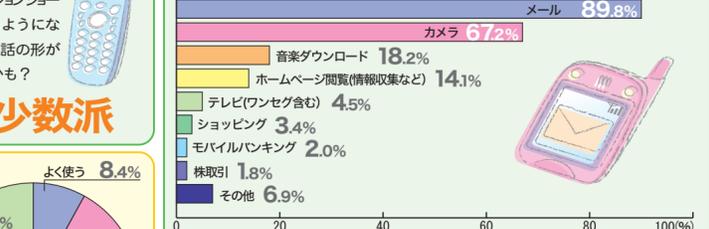
ネット時代でも新聞の役割は重要！

昨年と比較すると、「インターネット」が約8%、「テレビ」が4%、「新聞」は7%とそれぞれ増加している。一方、「雑誌」や「ラジオ」が3%減少していることから、三大メディアとそれ以外との差が広がっていることがうかがえる。今回のアンケートでは、今後、ワセグなど携帯電話による情報配信に期待するユーザーが多いことがうかがえた。インターネットだけでなく、テレビも「移動中でも確認できる情報源」として、欠かせないものとなっていきそうだ。多種多様な情報が手に入る状況で、信頼できる情報として新聞が根強いのが印象的である。

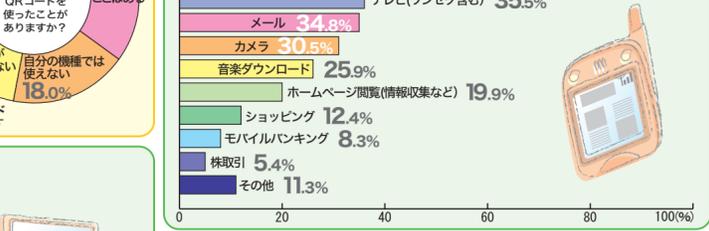
メール利用がダントツ!カメラ機能も人気。これからはテレビ(ワンセグ)の時代か

電話以外で利用する機能の1位は「メール」で89.8%。つづいて「カメラ」、「音楽ダウンロード」となる。一方、今後利用したいサービスの1位はテレビ(ワンセグ)。「ワンセグ」とは携帯機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスのこと。今年4月から始まった。プロ野球やサッカーなどスポーツ中継が外先でも見られたり、見逃さないドラマをチェックしたりできる。滋賀県でも一部の地域で受信可能となっており、今年中には全国にエリアが広がる予定。デジタル放送なので移動中でも高画質な映像が楽しめることから人気が高まりそうだ。携帯電話は今や通話よりも、ユーザーの生活をより楽しく便利にするためのツールとしての機能が求められているのかもしれない。また注目したいのが「ショッピング」をあげた人が12.4%いること。Q19の結果によると実際にショッピングをしている人は3.4%なので、3倍近い数字だ。携帯電話なら外出先でも買い物ができる。通信速度の向上や料金の定額化によって、ストレスなくWEB画面が閲覧できるようになってきた。イベントと同時に並行するなど、パソコンとは違ったショッピングスタイルが確立され、今後ますます成長していくような気がする。

Q19. 携帯電話で電話以外にどんなサービス・機能を良く利用していますか？



Q20. 今後、携帯電話で電話以外にどんなサービス・機能を利用してみたいですか？



活用できている人が増加

「インターネットをフルに活用できている」と「まあまあできている」と合わせて68.4%で、昨年の60%から8.4ポイント上昇。活用が着実に進んでいる様子うかがえる。

Q21. インターネットをフルに活用できていると思いますか？



MANICHI WEEKLY Miracle Men. Advertisement for an English magazine featuring 'New 毎日ウィークリー' and '差をつける!' with details on subscription and pricing.